



# 県議会議事堂オープン

よりよい富山県づくりを審議する殿堂、富山県議会議事堂がこのほど完成。2月10日玄閣ホールにおいて、清めの神事に引き続き竣工式をあげました。

式には、中田知事はじめ県議会議員、工事関係者らが集まって、おごそかに行なわれました。

これは、かねてから建設を念願されていたもので、県庁西側に約5億円を投じて建設されたものです。

議事堂は、地下1階、地上4階の、落ちついたチョコレート色で、1階は事務局、2階は各党議員控室、大会議室、図書室、議会食堂、3階は正、副議長室、知事控室、4階は、委員会室、議員控室など。

議場は3、4階の吹き抜けとなっており、傍聴席もゆったりととってあります。

なお、2月定例県議会から使用されております。

## 3月号

### みんなの県政もくじ

- 県議会議事堂オープン……………3頁5
- 過疎を考える……………6頁8
- 子宮ガンに注意……………9
- 《カメラルボ》良質な水を送る……………10頁11
- P T Aと父兄負担……………12頁13
- 施設園芸団地化進む……………14頁15
- ご質問に答えて……………16
- 《越中史夜話》(最終回) 立山のウバ堂……………17
- 《富山県の自然》⑥ 黒部峡谷 祖母谷温泉……………18
- 最近の県政から……………19

### 表紙の説明“泳ぐ宝石”



福岡町や魚津市をはじめ、県内各地で“泳ぐ宝石”いわゆる養鯉が盛んに行なわれている。

100年の歴史をもつ養鯉は、改良を重ねられ、紅白から黄金、銀、緑となかなか多彩。富山の鯉は外国でも珍重され、なかには一匹千万円級の“高嶺の花”も出現している。

昨年からは、米の生産調整に伴って、水田を養鯉池に転用する農家も増加、副業から専業へと移行しつつある。



建築技術の粋をこらした  
県議会議事堂の全景

テープカットする  
中田知事(左)と鹿熊副議長

しょうしゃでモ  
ダンな議会大会  
議室

ゆったりとした  
レザー張りの傍  
聴席には、ジュ  
ータンが敷かれ  
豪華さが感じら  
れる

4階まで吹き抜けの  
玄関ロビー。レリー  
フは、真っ赤な太陽  
と青い空、その下に  
大地に立つ人間像を  
配し、人間生活の不  
変の真理を追求して  
いる

